

令和8年度 通信教育実施計画						
松陰高等学校（本校／各学習センター）						
教科	科目	単位数	履修上の留意点			
理科	物理	4				
指導目標	(1)物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。					
	(2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。					
	(3)物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。					
教科書		副教材等		添削指導		
物理				12回		
多様なメディアを利用した学習による 面接指導時間数の減免実施の有無		☐ 実施している ☒ 実施していない	多様なメディアを利用した学習 による減免後の面接指導時間数			
添削指導（レポート）						
回	学習内容			提出期限		
1	平面内の運動 剛体のつり合い			5月13日		
2	運動量 円運動			5月13日		
3	単振動 万有引力			6月6日		
4	気体分子の運動			6月6日		
5	波の伝わり方 音			7月4日		
6	光			7月31日		
7	電場と電位			10月21日		
8	電流			10月21日		
9	電流と磁場			11月11日		
10	電磁誘導と電磁波			12月5日		
11	電子と光			12月5日		
12	原子と原子核			1月20日		
回	学習内容	実施場所	実施日			
1	平面内の運動について理解させる。 放物運動について理解させる。	各学習センター	4月			
2	剛体と力のモーメントについて理解させる。	各学習センター	5月			
3	運動量保存の法則について理解させる。	各学習センター	5月			
4	円運動や慣性力について理解させる。	各学習センター	6月			
5	単振動（さまざまな単振動）について理解させる。	各学習センター	6月			
6	惑星の運動について理解させる。 万有引力についても理解させる。	各学習センター	7月			
7	力学的エネルギーの法則（第一、第二）について理解させる。	各学習センター	7月			
8	波の伝わり方について理解させる。 ドップラー効果について理解させる。 光の回折と干渉について理解させる。	各学習センター	8月			
9	静電気や電界、電位、コンデンサーについて基本的な知識を理解させる。	各学習センター	10月			
10	静電気や電界、電位、コンデンサーについて基本的な知識を理解させる。	各学習センター	10月			
11	電流について理解させる。 直流電流について理解させる。	各学習センター	10月			
12	電流と磁界について理解させる。 ローレンツ力について理解させる。	各学習センター	11月			
13	電磁誘導について基本的な知識を理解させる。 自己誘導と相互誘導について理解させる。	各学習センター	11月			
14	電磁波について理解させる。	各学習センター	11月			
15	電子について基本的な知識を理解させる。	各学習センター	12月			
16	原子の構造を知り、核反応と核エネルギーについて理解させる。	各学習センター	1月			
多様なメディアを利用した学習						
計画段階では実施予定なし						
試験						
回数	試験範囲	実施場所	実施日			
1	レポート1～6	各学習センター	9月			
2	レポート7～12	各学習センター	2月			
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準						
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。						
所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。						
その他						
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。						